

桑名市生涯学習推進計画

平成 29（2017）年度～平成 36（2024）年度

概要版



一人ひとりが学びの主角

～学びを通してつながり、高め合い、未来を創る～



桑名市

「生涯学習」って、なんですか？



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん



世代間交流で紡ぐ桑名の昭和の歴史
「昭和の記憶」収集資料展



汗を流して励まし合い、競い合う
木曾三川交流レガッタ

生涯のいつでも、あらゆる機会に、場所を問わず、多様な方法で、自発的に学ぶ活動のことです

文化・芸術活動、スポーツ、健康づくり、余暇・レクリエーション活動、家庭教育、地域の活動、ボランティア活動、資格取得、講座への参加、趣味の活動、学校での教育活動——個人が自発的に、あるいは仲間と一緒に楽しく学び、新たな気づきを得て、考えを深めたり視野を広げたりすることのすべてが「生涯学習」です。



金魚神輿をかつぐのは子どもたち
鎮国守国神社-金魚まつり



“やかましさ”の文化を体感する
国指定重要無形民俗文化財「桑名石取祭」

子育てママ同士、自分たちのスキルを子どもたちと親にシェアしていこうという活動をしています。



毎晩、ラジオの語学講座を聞いています。



六華苑で桑名の歴史や文化について話を聞き、興味を持ちました。



趣味を生かし、放課後子ども教室で「遊び」を教えています。



地域発見と出会いの多度峡ハイキング



国指定天然記念物「多度のイヌナシ自生地」での観察会・保全活動

週に一度は、スポーツクラブで汗を流しています。



二週間に一度は、図書館で本を借りています。



みんなと一緒に、心も体もイキイキ
桑名いきいき体操



子どもも大人も気軽に楽しめる
ニュースポーツ

「知りたい」「学びたい」「参加したい」「誰かに伝えたい」「協力しよう」と始める学びの活動は、家庭・学校・地域・職場など、日常のあらゆるところで行われています。



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん

桑名市は、どんな生涯学習をめざすの？



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん

市民の取組み



生涯学習 にふれる

生涯学習活動にふれて、取組みへの関心を高める。



国の重要文化財・名勝の六華苑

活動の成果を広げる

学んだ成果を、他の人や地域に広げ、つなげていく。
互いに「できること」を生かし合う。

市民一人ひとりの学びがつながり、循環が生まれることを目指します

市民一人ひとりが「学ぶ楽しみ」を見つけ、経験し、それが学びを通じた人間関係づくりや社会参加に暮らす人へ伝えたり、地域づくりに生かしたりしていく——こうした学びの循環が生まれることが、桑名市が目指す市民の生涯学習です。

活動に参加する

「学びたい」「知りたい」という思いや意欲を持って、学びや活動の場に参加する。



得意なこと、できることで地域に生かす
放課後子ども教室

知識を深め、生かす

学んだ知識を深め、技術を高め、仕事や家庭、地域の中で生かす。



体験は気づきの一歩
田植え体験

学びは、個人の人生を豊かにすることはもちろん、それが地域の人々との交流や活動に広がれば、桑名の豊かな未来を創る土壌となっていくでしょう。計画の基本理念には、そうした思いを込めています。

一人ひとりが学びの主演～学びを通して つながり、高め合い、未来を創る～



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん

「市民が学びを生かす」ってどういうことなの？



例えば、文化の継承

桑名市の文化財に興味を持つ



学ぶ機会に参加（知る）



文化財に関わるボランティア活動に参加
（さらなる気づき）



活動経験を積んで、より多くの人に伝える

学んだ知識や経験を自分の充実感だけにとどめず、仕事や家庭といった身近なところから地域や社会での活動までに生かしていくことです

学びをきっかけにつなげた多様なネットワークのある社会は、互いに信頼しあえる安全・安心な社会、市民が協働しあえる社会をつくれます。それは、一人ひとりの生活や人生の豊かさに還元されていきます。

「学びを生かす」とは、自分が持っている経験や知識を自分だけのもの終わらせず、地域や社会での活動のために進んで出し合うこと——と言えます。

例えば、地域の見守り

子どもの登下校の見守り活動に参加



子どもたちと接する中で、子どもを取り巻く地域課題を知る（気づき）



同じ問題意識を持つ人と一緒に考える
（深める）



仲間と一緒に地域でできることを始める



スポーツ指導の資格を生かして、スポーツ少年団で教えています。



国指定天然記念物「多度のイヌナシ自生地」の保全活動に参加

例えば、アレルギー児を持つ親

情報交換できる人と知り合いたい



サークルに参加（情報や知識を得る）



災害時の食事など防災について関心が広がる（知識を深める）



自分と同じように、情報を必要とする人に伝える

いろいろなアイデアや経験を持つ人を紹介し合い、一緒にまちづくりに参加しています。



読み聞かせボランティアとして放課後の学校で活躍

自分のために学んだ知識や経験が、誰かのため、地域のためになる——生涯学習活動は、「人づくり」「まちづくり」の土台を担うことにもなります。



桑名市公認キャラクター ゆめはまちゃん

この計画をどうやって進めるの？



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん

市役所の中の連携をより強化して施策を進めていきます

「生涯学習推進計画が8年後に目指す姿」に向けて、市民一人ひとりの生涯学習活動を後押しする施策、取組みの循環が生まれるような環境づくりや活動支援を行います。そのために、市役所内の連携をより強化していきます。

生涯学習推進計画が8年後に目指す姿

- 生涯学習は大切だと理解する市民が増えている
- 現役世代、高齢者、障害のある人が、子どもから大人まで積極的に参加している
- 学びの成果を、自分のために生かせる人、仕事や家庭、地域の中で生かせる人が増えている
- 学びの成果を、地域やまちづくりに生かし広げようと主体的に活動する人が増えている



気運をつくる
(啓発)



活動をつなげる
(連携)



活動を支える
(支援)



次のことにとくに力を入れて取り組みます

①市民がいつでもどこでも楽しく学べるよう、魅力あるプログラムを提供します

市民が学ぶ楽しさや生きがいに出会い、さらに地域の人と出会えるような、いつでもどこでも楽しく学ぶことができる魅力あるプログラムを提供します。

③学びの成果を市民が共有し、地域に生かせる仕組みをつくります

市民が地域での多様な活動を知るとともに、学びの成果を地域に生かすことができる仕組みをつくります。



多様な広報紙等による
学習情報の提供



②学びたいと思う市民の誰もが、自らのニーズに応じた生涯学習の機会を得られるようにします

仕事や子育てなどの事情でなかなか学習活動ができない現役世代が、生涯学習の機会を得ることができるように工夫します。

④市民が得たいと思う学習情報が、迷わず手軽に得られるようにします

市民が必要とする様々な生涯学習関連情報を、時機に応じて提供できるようにします。



多彩な講座が充実
くわな市民大学



市（職員）と市民との直接対話の場
桑名ふれあいトーク

いったい、どんなことに取り組むの？



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん

市民一人ひとりの生涯学習活動が活発になり、その取り組みの循環 が生まれるよう、市は次の施策を進めていきます。

1 生涯学習にふれる

- ①学習情報を得る機会をつくる
- ②身近な生活課題について学ぶ機会をつくる
(人権意識・男女共同参画意識の啓発、防災・安全・消費者意識の啓発、環境学習・健康教育による啓発)
- ③国際感覚を持つ機会をつくる
- ④まちの歴史にふれる機会をつくる



2 活動に参加する

- ①様々な学びの場をつくる
- ②活動のための環境を整える
- ③市民の誰もが学習できる環境をつくる
(現役世代の学びの場、高齢者の学びと活躍の場、障害のある人の学習機会の充実)



3 知識を深め、生かす

- ①仕事に生かせる知識・技術の学習を支援する
- ②子育て家庭を支援する
(親や地域の子育て力向上、子どもの居場所づくり)
- ③青少年を地域で見守る



4 活動の成果を広げる

- ①市民の主体的な活動を支える
(市民活動の支援と人材育成、文化・スポーツなどの指導者や団体活動の支援 など)
- ②成果を生かせる仕組みをつくる
(地域による学校教育支援体制づくり、ボランティアの育成と活動の促進)



5 行政の推進体制を整える

- ①行政における情報共有、連携推進
- ②生涯学習に関わる団体などとの情報共有
- ③市民の主体的な参加によるまちづくり、生涯学習の活性化の促進
- ④職員の意識啓発の取組み



なにより、生涯学習の主役はあなた。

生涯学習推進計画は、みなさんの生涯学習を推進し、支えていきます。



桑名市公認キャラクター
ゆめはまちゃん



本物力こそ桑名力

桑名市生涯学習推進計画 概要版

平成 28 年（2016 年）11 月発行

発行：桑名市総務部生涯学習課

〒511-8601 三重県桑名市中央町二丁目 37 番地

電話：0594-24-1244 FAX：0594-24-1355

E-mail：shogakum@city.kuwana.lg.jp

市 HP：http://www.city.kuwana.lg.jp/